

理解度調査結果 令和元年度

設問 1 協会けんぽの保険料について 理解度 45位 (認知度23.4%)

ご理解いただきたいこと

- 保険料率は、加入している支部ごとに異なります
- 協会けんぽ群馬支部の保険料率は **9.84%**
- 保険料率は**毎年**見直されています
- 保険料率の上昇を抑えるため、協会けんぽは、加入者の皆様の健康づくり等に取り組んでいます

設問 2 協会けんぽの健診・保健指導 理解度順位 46位 (認知度42.0%)

ご理解いただきたいこと

- **35歳**以上の**被保険者向け**の健診として「生活習慣病予防健診」を実施しています
- **被扶養者向け**の健診として「特定健康診査」を実施しています
- 生活習慣病予防健診、特定健康診査を受診する場合、協会けんぽから**健診費用の補助**があります
- 健診の結果、メタボリックシンドロームのリスクが高かった40歳以上の方に、特定保健指導（保健師等による生活習慣改善支援）を実施しています
- 健診で血圧・血糖値について、「要治療・要精密検査」という結果が出たが、医療機関を受診しない方に、重症化予防のため、協会けんぽから受診勧奨の文書を送付しています

設問3 その他の協会けんぽの取組 理解度順位 45位 (認知度40.7%)

ご理解いただきたいこと

- 協会けんぽと事業主の協働による従業員の健康増進の取組を**コラボヘルス**と称し、健康宣言をした事業主が従業員とその家族の健康づくりを進めていること
- あなたの職場で健康宣言をしているかどうか、ぜひ確認してみてください
- **年1回「医療費のお知らせ」(医療費通知) (※) を送付**しています
- 医療費通知は、確定申告(医療費控除の申告手続き)において医療費等の明細書として使用でき、その場合は領収書の添付は不要です
- **ジェネリック医薬品は先発医薬品と効き目や安全性が同等**であると国が認可した薬です
- ジェネリック医薬品は先発医薬品と比べ3~5割程度薬代が安くなります
- 「**インセンティブ制度**」がH30年度よりスタートしています。健康づくりや予防など医療費の適正化につながる加入者及び事業主の行動や取組を都道府県支部ごとに評価し、その結果が良好な支部については、報奨金により保険料率を軽減します

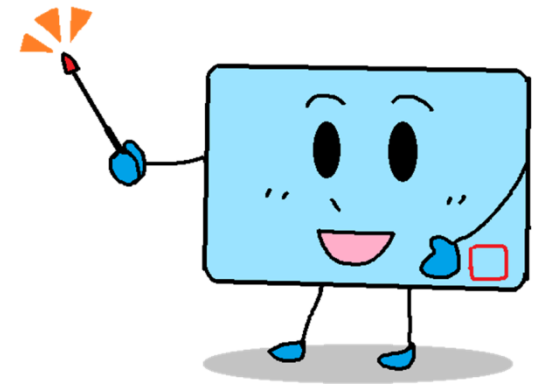
※医療費通知は、健康保険で診療を受けた加入者が対象です

設問4 医療のかかり方 理解度順位 45位 (認知度47.6%)

ご理解いただきたいこと

- 紹介状なしで大きな病院（※）を受診すると、**特別料金が加算**される場合があります
- ハシゴ受診（同じ病気で複数の医療機関を受診すること）は、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与える心配があり、お金もかかります
- 医療機関の診療時間外（夜間・休日）に受診すると**割増料金**がかかります
- 子どもを病院に連れて行くか迷った場合は、まず救急相談先（小児救急電話相談：＃8000）にご相談ください

※ベッド数400床以上を受診した場合：医科の初診で5,000円、歯科の初診で3,000円)



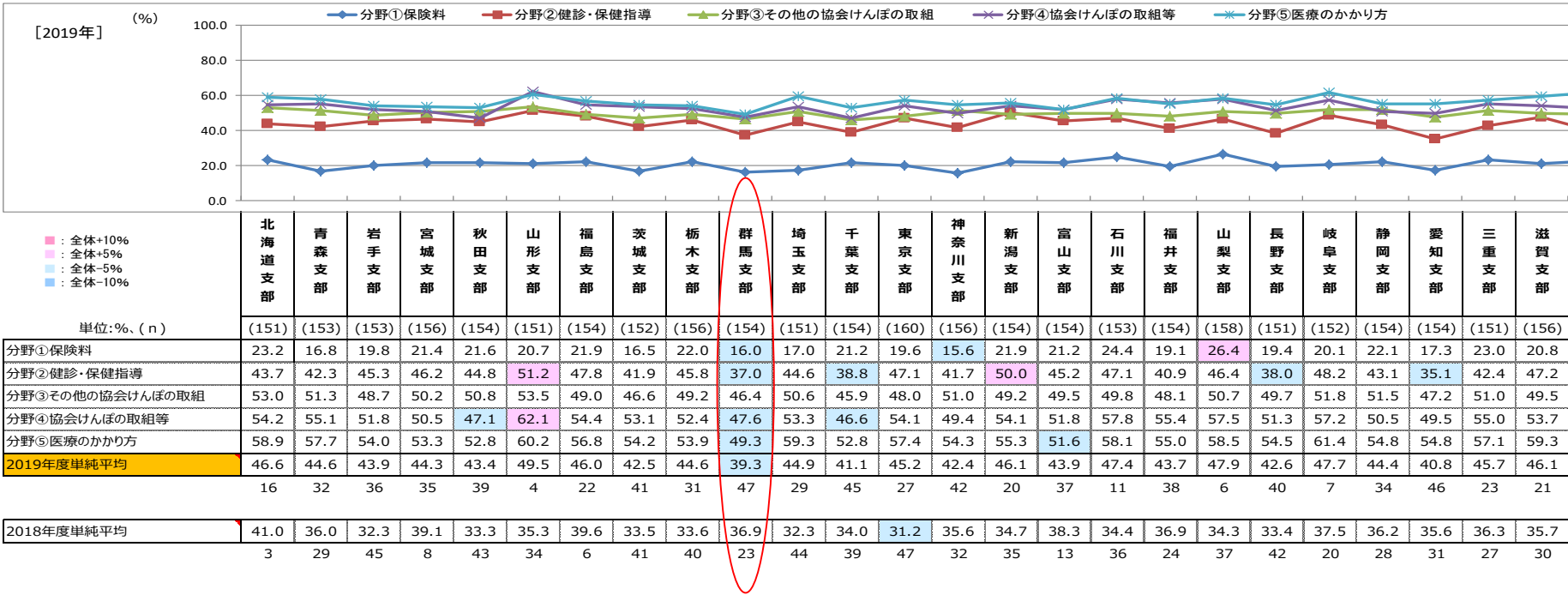
設問5 協会けんぽの現金給付 理解度順位 45位 (認知度47.6%)

ご理解いただきたいこと

<p>① 高額療養費</p>	<p>医療費が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた部分が払い戻される</p>
<p>② 限度額適用認定証</p>	<p>事前に認定証を申請し、医療機関の窓口で提示することで、1カ月の窓口での支払いが高額療養費の自己負担限度額までとなる</p>
<p>③ 傷病手当金</p>	<p>被保険者が病気やけがのために会社を休み、会社から報酬（給与等）が受けられない場合に支給される</p>
<p>④ 出産育児一時金</p>	<p>出産した場合に、申請することで支給される ※加入者の皆様が、医療機関に手続きを行うことで、出産にかかる費用に産産育児一時金を充てることができるよう、協会けんぽから産産育児一時金を医療機関等に支払う仕組みもあります</p>
<p>⑤ 出産手当金</p>	<p>被保険者が出産のため会社を休み、会社から報酬（給与等）が受けられない場合に支給される</p>
<p>⑥ 療養費</p>	<p>やむを得ない事情（※）で、医療機関で保険診療を受けられず、自費で受診した場合、事後的に保険相当額を請求することで支給される ※やむを得ない事情とは、「手続き中のため保険証が未交付のため、保険診療を受けられない場合」、「療養のため、医師の指示により治療用装具を装着した場合」など</p>

協会けんぽの状況 理解度総合順位 23位 (H30年度) → 47位 (R1年度)

【令和元年度と平成30年度理解度調査の共通項目を基にした理解率】 ※「健診」に係る認知を問う設問 (Q 3) を含む



協会けんぽの状況 理解度総合順位 23位 (H30年度) → **47**位 (R1年度)

京都支部	大阪支部	兵庫支部	奈良支部	和歌山支部	鳥取支部	鳥根支部	岡山支部	広島支部	山口支部	徳島支部	香川支部	愛媛支部	高知支部	福岡支部	佐賀支部	長崎支部	熊本支部	大分支部	宮崎支部	鹿児島支部	沖縄支部	全国47支部単純平均
(157)	(157)	(155)	(151)	(158)	(152)	(156)	(156)	(153)	(152)	(153)	(157)	(150)	(153)	(154)	(153)	(153)	(151)	(152)	(151)	(154)	(153)	(7227)
22.5	20.4	16.6	21.2	23.8	31.1	23.7	23.1	21.6	21.1	26.1	20.4	22.0	21.1	20.3	20.9	16.3	19.6	22.2	24.9	26.2	22.0	21.2
39.3	41.4	40.8	43.9	43.5	54.2	50.4	50.4	41.8	43.0	47.7	44.4	47.3	51.2	46.1	42.3	47.3	45.0	45.2	48.8	48.7	48.2	44.9
49.2	49.8	48.1	48.9	50.3	54.3	51.8	50.2	49.6	51.4	50.3	50.1	50.4	49.8	50.4	50.7	47.1	51.5	50.7	55.2	52.8	50.8	50.1
52.2	48.4	51.5	55.8	56.3	59.2	59.5	54.5	56.6	56.6	54.6	57.5	55.5	53.4	56.5	51.5	56.9	55.6	52.0	58.8	61.9	57.1	54.2
61.2	51.6	54.4	57.0	56.8	67.4	57.9	59.2	57.4	61.3	58.1	60.9	63.1	60.3	59.4	57.0	57.2	59.6	58.3	65.5	68.7	59.4	57.6
44.9	42.3	42.3	45.4	46.1	53.2	48.7	47.5	45.4	46.7	47.4	46.7	47.7	47.2	46.6	44.5	44.9	46.3	45.7	50.6	51.7	47.5	45.6
30	43	44	26	19	1	5	9	25	14	12	15	8	13	17	33	28	18	24	3	2	10	
38.3	38.1	37.9	36.5	36.7	34.1	38.1	38.4	35.5	39.5	39.0	32.1	38.2	39.1	37.0	39.7	42.1	38.2	39.8	36.9	39.1	41.3	36.6
14	18	19	26	25	38	17	12	33	7	11	46	16	10	21	5	1	15	4	22	9	2	